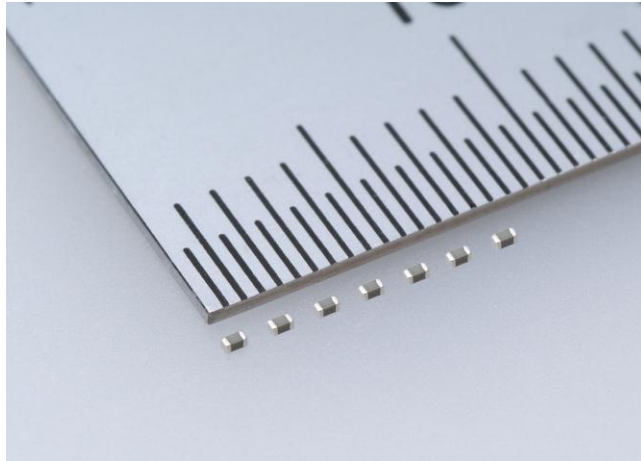


News Release

2012年9月25日

## 太陽誘電：0603サイズ積層セラミックコンデンサに静電容量2.2 $\mu$ F商品化 —静電容量を2倍に向上、スーパーハイエンド商品のラインアップ追加—



太陽誘電株式会社(代表取締役社長:綿貫 英治、本社:東京都台東区)は、スマートフォンやタブレットPCなどの成長機器向けスーパーハイエンド商品として、0603サイズで業界トップレベルとなる2.2 $\mu$ Fの静電容量(注1)を実現した積層セラミックコンデンサを商品化します。

この商品は、高性能化、多機能化が進むとともに小型化が求められるスマートフォンやタブレットPC等の小型モバイル機器向けで、IC電源ライン向けデカップリング用途などに最適な商品です。当社の持つ材料技術や積層技術に代表される最先端技術を駆使し、従来当社の0603サイズ積層セラミックコンデンサの最大静電容量であった1 $\mu$ Fから2倍以上向上させました。

2012年9月より、玉村工場(群馬県佐波郡玉村町)にて、月産1000万個体制で量産を開始し、年内に月産4000万個に増強する予定です。サンプル価格は15円です。

スマートフォンやタブレットPCなどの小型モバイル機器では、多機能化、高性能化が進み、小型で薄型な筐体に多くの機能を集約することが求められます。これらの機器では、電源回路向けのデカップリング用途として小型の積層セラミックコンデンサが使用されていますが、高性能化が進むIC(注2)を安定駆動させるため、デカップリング用途の積層セラミックコンデンサには小型形状を維持したまま大容量化することが求められています。

太陽誘電では、1984年のニッケル電極大容量積層セラミックコンデンサの商品化以来、材料技術や積層技術などを高度化することで積層セラミックコンデンサの小型化、大容量化を進めてきました。今回商品化した「PMK063ABJ225MP」でも、優れた材料技術や積層技術を駆使し、0603サイズ積層セラミックコンデンサで2.2 $\mu$ Fという静電容量を達成しました。

今後も顧客や市場のニーズにマッチした小型大容量積層セラミックコンデンサを他社に先駆けて市場に投入すべく、スーパーハイエンド商品の開発に注力していきます。

太陽誘電では、10月2日から幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区)で開催される「CEATEC JAPAN 2012」の太陽誘電ブースにて、この商品に加え、1608サイズで47 $\mu$ F、1005サイズで22 $\mu$ Fなど、

スーパーハイエンド商品である小型大容量積層セラミックコンデンサのラインアップを展示するとともに、太陽誘電の技術の粋を集めて静電容量 100  $\mu$ F に到達した 1608 サイズ積層セラミックコンデンサを紹介します。

## ■ 用途

スマートフォン、タブレット PC などの小型モバイル機器の IC 電源ライン(消費電力が数 W 程度)向けデカップリング用途など。

今回商品化した積層セラミックコンデンサの特性は以下の通りです。

形名	静電容量	静電容量許容差	温度特性	定格電圧	長さ(L) [mm]	幅(W) [mm]	厚み(T) [mm]
PMK063ABJ225MP	2.2 $\mu$ F	$\pm 20\%$	X5R	2.5V	0.6 $\pm$ 0.05	0.3 $\pm$ 0.05	0.3 $\pm$ 0.05

## ■ 用語解説

(注1) 静電容量、 $\mu$ F(マイクロファラッド)

コンデンサの代表的な電気特性。コンデンサなどがどれだけ電気を蓄えられるかを表す値。F(ファラッド)は静電容量の単位を表す。 $\mu$ (マイクロ)は 100 万分の 1。

(注 2) IC(Integrated Circuit:集積回路、アイシー)

コンデンサ、トランジスタ、ダイオード、抵抗などの素子を集積し、各種の機能を持たせた電子回路。